

あつぎ観光ボランティアガイド協会ニュース



七沢森林公園 阿部会員撮影

平成31年 4月号 Vol.182

発行：平成31年 4月18日



あつぎ観光ボランティアガイド協会

ホームページ <http://atugikanvola.sakura.ne.jp>
メールアドレス atugikanvola@yahoo.co.jp

発行責任者 会長 森島 誠 編集担当者 寺田 敏

《谷太郎溪谷のミツマタ観賞ハイキング》

行事区分：ハイキング（企画ガイド）

日時：3月14日（木）09：00～14：30

場所：二の足林道、谷太郎溪谷、不動尻

参加者：一般46名、会員11名

ミツマタは綺麗に咲いていて、不動尻に群生するミツマタの中の坂道を上るとこんなにも沢山ミツマタが咲いているのかとお客様も大喜びでした。

昨年退会したお花に詳しい元会員の協力を得て3月7日にお花観察を中心とした下見を行いました。

従来は清川村煤ヶ谷からのコースでしたが、登山道が一部荒れている為、広沢寺温泉から二の足林道を歩き不動尻に入るルートに変更しました。

広沢寺温泉周辺では河津桜や梅が咲いており、不動尻までの道で春を告げる草花を観察しながら下見を行いました。

当日は4班に分て行動しました。七沢観光案内所を出発し、広沢寺温泉まで歩き駐車場で朝礼と体操をして二の足林道に向かいました。

下見でお花の解説やガイドのポイントを確認しながら歩いた事が役に立ちました。

会員から提案を受けたミツマタ群生地の中にある坂道は、今回初めて歩く道でしたが「ミツマタ街道ロマンの道」と名付けたくなる場所でした。

不動尻でお客様と一緒に合唱を行いました。

谷太郎溪谷に美しい歌声が響き渡りました。



（山下潔 記）



不動尻 合唱風景



《八菅神社火渡り神事と八菅山・鳶尾山ハイキング》

行事区分：ハイキング（企画ガイド）

日 時：3月28日（木）09：00～15：00

場 所：八菅山、八菅神社、鳶尾山

参加者：一般27名 会員12名

元号が新しくなる前の平成最後の企画ガイドを八菅神社春の例祭に合わせて実施しました。

例年春を告げる草花が咲き誇り、下見では退会されたお花に詳しい元会員に参加していただき、本番当日にお花ガイドをする人を中心にお花の勉強をしながら下見を実施致しました。

当日は出発して間もなくミチタネツケバナや草丈が10センチ位の小さな菜の花に似たイヌナズナやヒメウス、スズメノヤリと次々可愛い草花が咲いていて、お客様はニコニコと興味深々でした。

またスミレの種類も多くありました。比叡山にちなむエンザンスミレは、スミレのなかでは花は大きく、淡い紅紫で葉は細かく裂け見つけた時は皆で喜びました。シュンランやヤマルリソウも私たちを驚かせてくれました。また、ヒサカキの強い香り、大きなクロモジや老ぼくのスタジイは力強く、時の流れを感じさせてくれました。桜は咲き始めの時期でしたが、ゴルフ場入口の並木は十分に桜を楽しむことができました。



八菅神社の火渡り神事を体験された方が10名弱おり、来年以降も火渡りを体験しやすい時間配分が必要と感じました。お客様は3班に分かれて行動。1班9名と少人数であった為、会員とおお客様の会話も途切れることが無く楽しく1日を過ごすことができました。

火渡り神事見学後の集合場所と集合時間をお客様にお伝えして八菅神社の火渡り神事を見学しましたが、1名迷子となり集合場所に現れず、そのまま帰宅するとの電話連絡が入りました。迷子を出さず最後まで行動を共にする対策検討が必要です。（池上、山下潔 記）



火渡りをする修験者



気ままに歩いて

相模川と鮎

阿部 啓冊

アユは、江戸幕府への献上品でもあり、昔から厚木近郊のなくてはならない資源でした。

大正十三年、神奈川県知事に対し清川村の227名が、アユ漁による収入は資産を持たない自分たちにとって唯一の生業であるとして産卵から孵化するまでの間は河口から34里の砂利採取を禁止してほしい等と嘆願しています。

相模川の砂利は良質なこともあり、明治30年代には砂利業者が道志川から相模川河口までの広い範囲で採取していたようです。

しかし、良質の砂利は鮎の産卵にも必要で県水産技術センターは鮎の産卵には、水深、河川の流れる速度、河床の硬さとともに、小石の堆積状況が影響を与えていると報告しています。

報告書では、鮎の産卵には石の間に産卵のための空間が必要で粒径が5mm~30mm程度の土砂が良く、粒径1mmから4mmの土砂では産卵に必要な空間が埋もれ、さらに1mm以下で産卵した例は見られないとしています。水深10~60cm、毎秒60~120cmの流れが適しており、足が埋まるような川底が良いといい、相模川三川合流付近は、粒径1mm以下、10%程度、5mm~30mmは50%以上と鮎の産卵に適しているようです。

河川が短いと台風などで環境が変化し易いようですが、相模川は忍野八海の源流から厚木周辺まで距離があるうえ川幅もあるため、土石の質も変化も少ない環境といえそうです。

参考

清川村史（資料編 清川村教育委員会）

神奈川県水産技術センター報告書（2017年度 神奈川県水産技術センター）

相模川の砂利採取（1989.3 相模原市教育委員会）



最近の活動

日 時	場 所	内 容	参加者
3月 7日	谷太郎川沿い他	企画ガイド下見 谷太郎川	会員 8名
3月 9日	アミューあつぎ	定例会	会員21名
3月11日	アミューあつぎ	観光協会と臨時観光案内所の意見交換会	会員10名
3月13日	七沢・見城	森林セラピー案内人	会員 3名
3月14日	谷太郎川沿い他	企画ガイド 谷太郎川ミツマタ観賞ハイキング	会員11名
3月15日	アミューあつぎ	インバウンドセミナー	会員 5名
3月20日	八菅山・鳶尾山	企画ガイド下見	会員 7名
3月22日	市役所	観光振興推進委員会	会員 1名
3月28日	八菅山・鳶尾山	企画ガイド 八菅神社火渡り神事とハイク	会員12名
3月30日	飯山観音境内他	行事支援 飯山さくらまつり	会員 5名
3月31日	飯山観音境内他	行事支援 飯山さくらまつり	会員 5名
4月 1日	寿 荘	金剛寺一般公開勉強会	会員 8名
4月 2日	アミューあつぎ	役員会	会員 9名
4月 5日	金剛寺	行事支援 金剛寺清掃・準備	会員 6名
4月 6日	飯山観音境内他	行事支援 飯山さくらまつり	会員 5名
4月 7日	飯山観音境内他	行事支援 飯山さくらまつり	会員 5名
4月 7日	金剛寺	行事支援 文化財一般公開	会員 6名
4月 8日	寿 荘	編集会議	会員 5名

編集後記

平成最後の協会ニュースの発行になりました。平成16年3月27日に協会が発足し、翌月の4月に第1号を発行し、今月号で182号になりました。来月の5月号の発行日は元号を改めて令和元年5月11日になります。平成年間は経済は沈滞して自然災害も多く、一般的には低迷した時代と言われていますが、私達の協会は低迷することもなく、ひたすら成長してきました。設立当初は企画ガイドを実施する力もなく、ようやく始めた企画ガイドも年間3件が力の限界でした。あれから15年、記事にある通り3月中に2つの企画ガイドのハイキングを実施しました。隔世の感があります。来月号から令和の時代になります。平成時代と同様に低迷することなく協会が発展することを願って止みません。

編集員 阿部啓冊 澤田正弘 高野 宏
寺田 敏 長谷川和美 三平与志子

平成31年4月・5月 行事予定

月	日 時	行 事	会場・場所	内 容	申込先等
4 月	5日(金) 09:30~12:00	行事支援 文化財一般公開準備	飯山 金剛寺	清掃と準備	サークルスクエア
	6日(土) 7日(日) 09:00~16:00	行事支援 あつぎ飯山桜まつり	桜の広場 飯山観音参道 特設ブース	インフォメーション 人数調査 物品販売補助 支援人数 各日5名	サークルスクエア
	7日(日) 09:00~16:00	行事支援 文化財一般公開	飯山 金剛寺	国重文 阿弥陀如来坐像他 の説明要員	サークルスクエア
	13日(土) 09:00~12:00	定例会	アミュー504		サークルスクエア
	18日(木) 13:00~15:00	第15回通常総会	アミュー 606~607		サークルスクエア
	18日(木) 15:00~17:00	懇親会	厚木商工会議所内 レストラン「ケヤキ」		サークルスクエア
	20日(土) 21日(日) 09:00~16:00	行事支援 かながわ グルメフェスタin厚木	厚木中央公園	インフォメーション、会場準備 会場運営、清掃活動他 弁当とTシャツ支給	サークルスクエア
5 月	2日(木) 9時30分集合 小野宮前 バス停	企画ガイド 高松山ハイクと 5万本ツツジ鑑賞	小町神社→高松山→ 森の里→つつじの丘公園 (14時解散予定) 約4kmを歩く	雨天中止 募集人員40名 バスセンター9番乗場 9時20分発七沢行乗車 弁当、飲料水、雨具持参	サークルスクエア
	4日(土) 09:00~12:00	役員会	アミューあつぎ 605		サークルスクエア
	11日(土) 09:00~12:00	定例会	保健福祉センター 501号室		サークルスクエア
	12日(日) 09:00~16:00 雨天の場合は19日	行事支援 春季観光客入込調査	市内拠点5ヶ所	観光客人数調査 アンケート調査、観光案内等	サークルスクエア
	22日(水) 9時30分集合 中戸田バス停	企画ガイド 大山道 柏尾通りを訪ねて 防災施設体験	中戸田バス停→ 戸田の渡し→防災センター →糟谷宿→高部屋神社→ 伊勢原駅(14時解散予定) 約6kmを歩く	荒天中止 募集人員40名 本厚木駅南口13番バス停 9時10分発 平塚駅北口行乗車 弁当、飲料水、雨具持参	サークルスクエア

お願い 行事予定が決まりましたら、寺田あてメールでご連絡下さい。

提出期限は定例会の1週間前（編集会議と印刷のため）